

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和元年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立清新デイサービスセンター
指定管理者名	社会福祉法人 智泉会
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
施設設置条例	相模原市立高齢者デイサービスセンター条例
施設の設置目的	在宅の介護を必要とする高齢者に対し、入浴、給食その他のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な負担を軽減し、もって高齢者の福祉の増進に關与するため。
施設概要	高齢者が自宅から通い、入浴、食事などの日常生活の世話や機能訓練を受けられる施設 所在地 相模原市中央区清新5-3-1 清新住宅1階 構造 鉄筋コンクリート構造 延床面積 425㎡
施設所管課	健康福祉局地域包括ケア推進部高齢・障害者福祉課

2 管理実績

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計（人）	6,450	6,123	6,215				
利用料金合計（円）	10,476,202	10,072,348	10,501,763				

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	・成果指標の達成度は99%であり、評価基準により、Bとする。 ・利用者の当日欠席への対応として他利用者への声かけを行うなど、利用者確保に向けた工夫を行っており、さらなる利用率向上に向けて、引き続き取り組んでいただきたい。

指標1	
指標名（単位）	利用率（%）
指標式と指標の説明	年間利用者数 ÷（1年間の営業日数 × 利用者定員数） 利用者定員数に対する年間の利用割合

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0		
実績値（%）	93.3	88.6	89.6				
達成度 × 1.05（%）	103.1%	97.9%	99.0%	0.0%	0.0%		

制度上、定員制限（27名）があり、実績値100%が最大値となる。

実績値が100%となった際、評価Sとなるように達成度を調整するため1.05を乗じている。

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<p>・施設の設置目的に即して利用者のための活動を適切に実施していれば「A」、その中で、特に市立施設であるという特性を鑑み、地域住民や園児等の世代間交流の場を広く創出する事業で、定期的、継続的に実施している場合や多くの方々と交流する事業については、効果的かつ施設の活性化に寄与する取組として「A」と評価する。</p> <p>・レクリエーションや行事等において利用者の心理的、身体的負担に配慮しており、個別支援の充実に向けた取組を行っている点が高く評価できる。</p> <p>・清新地区の老人クラブや地域の幼稚園との交流など、地域の方々との連携した事業を実施し、地域との交流を深めている点で評価できる。</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
なし			

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
お花見	4月1日～4月4日	鹿沼公園～市役所前～横山公園今回は車窓から・5回・43名	
鯉のぼり見学	4月29日～5月3日	高田橋へ鯉のぼり見学(小倉橋経由)・5回・58名	
紫陽花見学(北公園)	6月19日～6月27日	北公園アナベル鑑賞散策・31名	
夏まつり	8月5日～8月9日	金魚すくい・エアレース・コインゲームや職員の踊り・116名	
地域交流(清新地区芸能大会見学)	9月24日	清新地区老人連合会芸能大会見学・23名	
大運動会	10月7日～10月11日	紅白に分かれ、綱引きや玉入れ缶釣りゲーム等・121名	
タペストリー制作	12月2日～12月6日	フェルトでクリスマス用タペストリー制作・128名	
クリスマス会	12月16日～12月20日	利用者演芸大会、職員出し物、サンタからプレゼント	
餅つき大会	12月24日	昔懐かしい杵にて鏡餅用の餅を搗きます。27名	
初詣	1月20日～1月22日	上溝八幡宮へ初詣、4回・28名	
豆まき	2月3日	利用者、職員が赤鬼青鬼に扮して実際に豆まきします。26名	
園児との交流	月一回	第二ふたば園年長児との交流(歌やゲーム等)10回	
すみれ会ハーモニカ定期演奏会	毎月第3木曜	ハーモニカに合わせ皆で歌を歌って楽しむ	
地域交流	不定期	ウクレレ・ハーモニカ演奏・踊り、体操などのボランティア団体の来所	

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	<ul style="list-style-type: none"> 満足度調査において、すべての項目の評価が減少傾向にあるため、原因を究明し、利用者の満足度向上に努めていただきたい。 利用者のニーズに合ったサービス提供が引き続き行われるよう、利用者の意見や要望に真摯に対応していただきたい。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	かながわ福祉サービス振興会による利用者へのアンケート調査を実施(令和1年8月7日)/40部(回収部数36部)
目標値の基準	平成28年度に実施した本市の高齢者等実態調査における、デイサービスを含む居宅サービス利用者の満足度。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	89.8	89.8	89.8				
実績値（％）	91.8	92.2	86.0				
達成度（％）	102.2%	102.7%	95.8%				

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
アンケートBOX	通年	利用者や家族等からの意見を常時募集。玄関に設置。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	団体の経営状況に若干の懸念があり、事業活動収支は、収入が支出を上回っているが、その他支出によって全体の支出が収入を上回っているため、C評価とする。

施設の収支概要	直近3年間について記載			(千円)
項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
収入 (a)	65,959	62,053	62,356	
利用料金収入	10,476	10,072	10,502	
事業収入	55,483	51,957	51,645	
その他の収入	0	24	209	
支出 (b)	60,046	57,540	58,788	
人件費	38,789	37,551	36,485	
施設管理経費	9,513	8,610	8,842	
事業関連経費	11,744	11,379	13,461	
本体事業収支 【(a)-(b)】(c)	5,913	4,513	3,568	
自主事業収入 (d)	0	0	0	
自主事業支出 (e)	0	0	0	
自主事業収支 【(d)-(e)】(f)	0	0	0	
事業活動収支 【(c)+(f)】(g)	5,913	4,513	3,568	
その他収入 (h)	0	0	0	
その他支出 ()	624	203	20,350	
全体収支 【(g)+(h)-()】	5,289	4,310	-16,782	
備考	その他支出とは、主に拠点区分間長期貸付金と拠点区分間繰入金である。			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施	
実施時期	令和２年１０月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 指定管理者の自己評価

令和元年度は利用率の向上を図るため、ケアマネジャーに対し利用者を紹介しやすくするためサービス提供の普段の様子等をPRしたことで、平成３０年度に比べ、延利用者を１００名ほど増加させることができた。また、新規契約者の増加も図るため、雰囲気を知りたい方は午前中に見学していただいたり、機能訓練等運動系を希望する方は体操提供時にお越しいただいたり「どのタイミングで見学されたら効果があるのか？」に焦点をあて、見学者の要望に合わせた見学時間や見学内容を模索した。その甲斐あって、平成３０年度に比べ、契約者数の増加に至った。

自主事業に関しては、地域との交流を図りながら事故等も無く予定通り実施した。しかし家族食事会については委託業者と委託費の見直しなどを図っていた事情で実施することが出来なかった。

利用者評価の自由記述欄の改善して欲しい所については「リハビリ器具などがあって運動できるといいです。」という意見に対し、機能訓練指導員による小グループの体操（３０分）を取り入れ、好評をいただいております。今後も対応できるところから改善に取り組んでいく。

開設から２３年が経ち、施設備品等の老朽化が懸念される。次年度からは市の担当課と相談しながら修繕等行っていきたいと考えている。

9 所管課意見

- ・介護サービスの質の向上等に当たり、神奈川県のかながわ認証を受けているとともに、利用者個々のニーズに合わせた個別の働きかけを行うなど、サービス向上に向けた取組を行っている。
- ・満足度調査においてすべての項目の評価が減少傾向にあるため、原因を究明し、利用者の満足度向上に努めていただきたい。
- ・多くの利用者から「職員が親切で明るいため良い環境である」という意見をいただいております。良好な施設環境を維持していることは評価できる。より良い施設運営とサービス向上を目指して、引き続き積極的に取り組んでいただきたい。

10 選考委員会意見

- ・法人と施設どちらも支出が収入を上回っている点に懸念がある。
- ・利用者満足度調査においてすべての項目の満足度が低下している。利用者の方々の意見に対する対策を図り、満足度が向上するよう、努めていただきたい。
- ・ケアマネジャーへのPR等、新規利用者の確保に努めている点は評価できる。

総合評価（自動判定）

B

(55/100)

